

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあじさい

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	新型コロナウイルス感染症の影響、感染対策のため、今までの活動や外出が制限されている。	感染対策と両立して行える外出支援や個別活動(役割、楽しみ)の支援を検討、ケアプランに取り入れ、実施する。	・ご本人様の思い(やりたいこと、行きたい場所など)を丁寧に聞き取りをする。 ・思いを実現する取り組みをカンファレンスで検討し、計画、実行する。	6ヶ月
2	13	職員の中で研修受講率や資格の取得にばらつきがあり、統一したケアの提供や質の向上のために研修受講率を高めていく必要がある。	新人職員を含め、経験に応じて研修の受講や資格の取得を行い、職員個人個人の知識や技術の向上を図る。研修内容を職員間で共有し統一したケアの提供を目指す。	・各職員の研修の受講状況、資格の取得状況を上司(管理者、リーダー)が把握し、経験に応じた研修受講や資格取得を促す。 ・新人職員入職時には社内研修や資格取得補助の制度の説明を行い、働きながらスキルアップができるようにする。	6ヶ月
3	35	非常災害時における地域との連携が課題。	避難訓練等を通じて、近隣住民と情報交換を行い、非常災害時の協力関係を築く。	・消防署主催の訓練や地域の避難訓練に積極的に参加する。 ・運営推進会議にて施設の非常災害時の体制や避難訓練の実施状況を報告する。 ・避難訓練実施前に近隣住民に実施の案内、説明を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。